

## 平成 26 年度第 2 回鏡ヶ池会役員会議事録

日 時：平成 26 年 10 月 10 日（金） 17:30～20:30

場 所：名古屋大学東山キャンパス 工学研究科 8 号館 210 号室（社会基盤工学専攻大会議室）

出席者：寺島会長，水野(1 期)，青木(3 期)，大澤(4 期)，遠山(5 期)，大内(8 期)，吉田(10 期)，伊藤(11 期)，向井(15 期)，森川(16 期・代理)，浜嶋(18 期・関西支部)，水谷(19 期)，伊東(20 期)，滝本(20 期・東京支部)，加藤 (22 期)，中村光(23 期)，加藤(28 期・後援基金担当)，川崎(29 期)，萩野(30 期)，小塩(31 期・名簿)，香川(33 期)，田代(35 期・副幹事長)，中井(36 期)，判治(37 期・名簿)，三輪(39 期・幹事長)，中村友(39 期・会計)，二井内(41 期)，菊(41 期・会計)，奥岡(44 期・名簿)，後藤(46 期・名簿)，長谷川(49 期・学生会会長)，朝日(50 期)，青野(4 年)，清水(留学生担当)，山本(38 期・しゃち) 出席者数 34 名

■役員会に先立ち，会長・幹事長からの挨拶および幹事自己紹介（資料 26-2-0）があった。

### 報 告

1. 第 23 回総会報告（資料 26-2-1） （三輪）
  - ・会計報告や活動報告等，全ての項目において原案通り総会にて承認された。
  - ・名誉教授を含めた 90 名程度が出席し，懇親会は非常に盛り上がった。
  
2. 平成 26 年上半期会計報告（資料 26-2-3） （菊）
  - ・平成 26 年度上半期分の会計報告がなされた。
  - ・会費収入がほぼない状況であるが，今後増加する見込みである。
  - ・収入のその他は工学部同窓会からの返金である。
  - ・名簿・シャチ関連の支出は 25 年度の名簿の再発送費用
  - ・事務員は 7 月～9 月分を計上。
  - ・消耗品は事務員の PC を買い替えた。
  
3. 会費納入状況（資料 26-2-4） （菊）
  - ・会費の納入状況の報告がなされた。
  
4. 後援基金報告（資料 26-2-5） （加藤）
  - ・平成 26 年 4 月 16 日から 10 月 10 日までの会計報告がなされた。
  - ・基本的に例年通り。
  
5. 支部活動報告
  - 1) 東京支部（資料 26-2-6-1） （滝本）

- ・役員会、幹事会、支部総会（予定）の開催状況が説明された。
- ・24年度から3年間実施の同期会補助金制度の最終年度を迎えた。9月30日現在で10件、15万円を補助し、73名が参加した。
- ・支部総会を11月14日に実施予定。近年約10名ずつ参加者が増加しており、今年度は100名の参加を見込んでいる。寺島会長が出席予定。若手会員の参加を期待している。

2) 関西支部（資料 26-2-6-2） （浜嶋）

- ・幹事会、鏡ヶ池会関西支部大会など平成26年度上半期の活動が報告された。
- ・関西支部バリバリ会（若手懇親会を5月23日に実施した。参加者は6名であった。
- ・関西支部大会を9月19日に実施した。寺島会長に出席頂き、三輪幹事長の講演があった。
- ・平成26年度下半期の活動予定報告があった。

6. 教室近況報告（資料 26-2-7） （水谷）

- ・持続的共発展教育研究センターの助教に後藤梓氏が加わった。
- ・社会基盤機能学講座の講師に中村晋一郎氏が11月着任予定。
- ・JABEEの認定は今年度まで、来年度以降のも認定を継続する方向で検討中。

7. 学生会活動報告（資料 26-2-8） （長谷川）

- ・平成26年度前期の活動として土木展、ソフトボール大会についての報告がなされた。
- ・土木展において昨年度と同様にパネル展示・クイズスタンプラリーを行った。
- ・ソフトボール大会は雨天中止となったが、懇親会を予定通り行いじゃんけん大会を行った。
- ・平成26年度前期の会計報告があった。
- ・平成26年度後期の活動として、土木系運動会、謝恩会が開催予定であることが報告された。
- ・運動会は11月15日実施予定であり、謝恩会は3月25日に実施予定である。

8. 女子の会活動報告（資料 26-2-9） （田代む 代理：三輪）

- ・女子の会の活動報告がなされた。
- ・第1回女子の会は5月30日に行われ、参加者は21名であった。
- ・女子中高生の理系！きっかけシンポジウムへの参加報告がなされた。

9. 留学生関連活動報告（資料 26-2-10） （清水）

- ・担当者が廣畑氏より清水氏に引き継がれたことが報告された。
- ・Alumni Newsletter Issue No.3, Tea chat party, ウェルカムパーティー（開催予定）についての報告があった。

10. その他 （伊藤）

- ・平成26年10月18日に開催される第10回ホームカミングデイについて報告がなされた。

## 議 事

1. 幹事・役員の変更（資料 26-2-0） （三輪）

- ・ 8 期幹事：寺島優→大内博男の変更が承認された。
  
- 2. 平成 26 年度第 1 回鏡ヶ池会役員会議事録（案）（資料 26-2-9）（三輪）
  - ・ 平成 26 年度第 1 回鏡ヶ池会役員会議事録が承認された。
  
- 3. 「会員名簿」 No.50 編集方針（資料 26-2-11）（奥岡）
  - ・ 「会員名簿」 No.50 編集の経過報告と今後の予定が報告された。
  - ・ 作成スケジュールは昨年度よりも 2 週間早く行われており，発想は 12 月上旬を予定。
  - ・ 名簿は今年度も CD で配布する。
  
- 4. 「しゃち」 No.55 編集方針（案）（資料 26-2-12）（山本）
  - ・ しゃちの内容に関する報告が行われた。大枠の変更はなし。
  
- 5. 「銀しゃち」について（資料 26-2-13）（三輪）
  - ・ 銀しゃちの企画書の報告がなされ，承認された。
  - ・ 「しゃち」と「銀しゃち」のあり方，鏡が池会会計との兼ね合いなどについて議論された。
  - ・ 10~12 月に個別に原稿投稿依頼を行い，27 年 3~4 月に編集作業を行う予定である。
  - ・ 特集のタイトルは「出世」に決まった。
  - ・ 発行経費は 527000 円を予定しており，発行は平成 27 年 5 月末である。
  
- 6. 会員情報管理システムの外注化について（資料 26-2-14）（中井・判治）
  - ・ 前回の役員会での内容を踏まえた上で、外注導入についてのメリットなどが報告された。
  - ・ 一般会員へのメリットとしては以下のことがあげられる。
    - ・ 会員情報の更新が WEB 上でいつでも行える。
    - ・ 名簿の CD や冊子での配布がなくなり個人情報保護がより強固になる。
    - ・ 期別の交流ページを設置することにより，交流が活発になる。
  - ・ 導入費用として 221 万円，維持費用として月額 42600 円が見込まれることが報告された。
  - ・ 名簿印刷費用（年間おおよそ 100 万円）が削減されるため，全体としては経費削減が見込まれる。
  - ・ 外注先には氏名・住所以外に会費引き落とし用の口座情報を提供することが報告された。
  - ・ 現在検討中の外注業者「アルセント」の説明，デモが行われた。
    - ・ セキュリティに関しては 2 段階認証も可能であること。
    - ・ 個人情報更新が随時可能であること，開示範囲の設定が可能であること。
    - ・ クレジット決済も可能。
  - ・ 寺島会長より引落用の口座情報の登録に関しては慎重であるべきという発言があった。
  - ・ システムの導入により，各期幹事の作業量がより増加するのではという質問があった。
  - ・ システム導入に関する各期幹事による議論がなされた。
    - ・ システム導入に関して強い反対はない。
    - ・ 詳細な仕様に関して，更新作業を幹事が行うのか，各会員が行うのかは慎重な判断が必

要である。幹事が各会員の更新履歴を確認できる機能が必要である。

- ・修正を行っていない会員への更新の呼びかけを行うことが重要である。
  - ・会計方法については更なる議論が必要である。
  - ・現在の幹事⇄各会員の更新システムの核を残すことが重要である。
  - ・システム導入の審議を来年度の総会で行い、導入告知を来年度のしゃちで行う。
  - ・今年度の名簿は昨年と同様に CD で配布する。
  - ・銀行引き落としの現在の口座情報はシステムに移行しない。
  - ・銀行引き落としをシステムに組み込む際には再度登録手続きを行う。
- 
- ・導入に関する手続きは進めることに問題はない。ただし、セキュリティに関する詳細を会員の同意を得つつ慎重に詰めていく必要がある。
  - ・次回役員会で細案を提案、総会で承認、導入の流れへ。

以上